

日曹 **フェニックス**® フロアブル
PHOENIX

登録番号 第22854号
種類名 フルベンジアミド水和剤
flubendiamide
殺虫剤分類 28
性状 類白色水和性粘稠懸濁液体
有効年限 5年

有効成分 フルベンジアミド 18.0%

毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

包装 (100mℓ×10本)×6箱、250mℓ×20本、500mℓ×20本(地域限定)

■特 長

1. 害虫の筋肉収縮作用を有するジアミド系殺虫剤です。
2. 幅広いチョウ目害虫に高い効果を示します。幼虫・成虫に対して活性を示し、特に加害ステージである幼虫に高い活性を示します。
3. 効果持続性に優れ、散布後長期間安定した効果を示します。
4. 天敵・有用昆虫に対する影響の少ない薬剤です(蚕を除く)。



最新の登録内容、
SDSはこちら

■適用害虫名及び使用方法

(2025年2月26日現在)

作 物 名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ /10a)	使用時期	本剤の 使用回数	フルベンジアミド を含む農薬の 総 使 用 回 数	使用方法	
キウイフルーツ	スカシバ類 ハマキムシ類 キイロマイコガ ケムシ類	4,000	200～ 700	収穫 7 日 前まで	3 回以内	3 回以内	散 布	
か ん き つ	アゲハ類、ケムシ類 ハスモンヨトウ ハマキムシ類 ヨモギエダシャク			収穫前日 まで	2 回以内	2 回以内		3 回以内 〔樹幹散布は1回 以内、散布は 2回以内〕
小粒核果類 (うめ、すもも を除く)	ケムシ類 コスカシバ							
う め		200	5～200	開花期 まで	1 回	3 回以内 〔樹幹散布は1回 以内、散布は 2回以内〕	樹幹部 及び 主枝に散布	
	コスカシバ							
す も も	シンクイムシ類 ケムシ類 ハマキムシ類 コスカシバ	4,000	200～ 700	収穫前日 まで	2 回以内		3 回以内 〔樹幹散布は1回 以内、散布は 2回以内〕	散 布
も ね くら りん	シンクイムシ類 ケムシ類 ハマキムシ類 コスカシバ モモハモグリガ							
	コスカシバ					200～ 500		5～200
お う と う	ケムシ類 コスカシバ	4,000	200～ 700	収穫前日 まで	2 回以内	散 布		
	ハマキムシ類	4,000～ 6,000						

殺 虫 剤 日曹フェニックスフロアブル

作 物 名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ /10a)	使用時期	本剤の 使用回数	フルベンジアミド を含む農薬の 総 使 用 回 数	使用方法
な し	フタモンマダラメイガ シンクイムシ類 ケムシ類 ヒメボクトウ	4,000	200 ～ 700	収穫前日 まで	2 回以内	2 回以内	散 布
り ん ご	ハマキムシ類	4,000 ～ 6,000					
	ギンモンハモグリガ キンモンホソガ ケムシ類						
	ヨモギエダシャク シンクイムシ類 ヒメボクトウ オオタバコガ ヨトウムシ	4,000					
ブルーベリー	ケムシ類		500	収穫14日 前まで	1 回	3 回以内 〔樹幹散布は1回 以内、散布は 2回以内〕	樹幹部 及び 主枝に散布
ぶ ど う	スカシバ類 ハマキムシ類 ハスモンヨトウ ケムシ類、ミノガ類 モンキクロノメイガ ホソオビツチイロノメイガ スカシバ類	200					
か き	フタモンマダラメイガ スカシバ類	4,000	200 ～ 700	収穫 7 日 前まで	2 回以内	散 布	
	カキノヘタムシガ イラガ類、ケムシ類 ハマキムシ類 ヒメコスカシバ フタモンマダラメイガ ハスモンヨトウ	40					2 ～ 4
び わ	オオタバコガ	4,000 ～ 6,000	100 ～ 300	収穫前日 まで	2 回以内	散 布	
く り	モモノゴマダラノメイガ クスサン						32
て ん さ い	ヨトウムシ	40	2	2 回以内	散 布		
		64	3.2				
かんしょ	ハスモンヨトウ	16 ～ 32	0.8 ～ 1.6	収穫前日 まで	2 回以内	散 布	
		2,000 ～ 4,000	100 ～ 300				

作 物 名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ /10a)	使用時期	本剤の 使用回数	フルベンジアミド を含む農薬の 総 使 用 回 数	使用方法
レ タ ス	オオタバコガ	16	0.8～1.6	収穫前日 まで	2 回以内	3 回以内 〔灌注は1回以内、 散布及び無人 航空機散布は 合計 2 回以内〕	無人航空機 による散布
		20	1～2				
		32	1.6～3.2				
		50	4～5				
非結球レタス		2,000～ 4,000	100～ 300			2 回以内	散 布
		16	0.8～1.6				
		20	1～2				
		32	1.6～3.2				
キャベツ はくさい	アオムシ	50	4～5	3 回以内	4 回以内 〔灌注は1回以内、 散布及び無人 航空機散布は 合計 3 回以内〕	無人航空機 による散布	
		16	0.8～1.6				
		20	1～2				
		32	1.6～3.2				
えだまめ	ハスモンヨトウ	2,000～ 4,000	100～ 300	3 回以内	3 回以内	散 布	
	オオタバコガ ウコンノメイガ ネキリムシ類 ツメクサガ	4,000					
	ハスモンヨトウ オオタバコガ ウコンノメイガ ネキリムシ類 ツメクサガ	16～32	0.8			無人航空機 による散布	
		20～40	1				
		32～64	1.6				
		16～32	0.8				
だ い ず	オオタバコガ ウコンノメイガ ネキリムシ類 ツメクサガ	20～40	1	収穫 7 日 前まで	3 回以内	無人航空機 による散布	
		32～64	1.6				
		ハスモンヨトウ	2,000～ 4,000				100～ 300
	オオタバコガ ウコンノメイガ ネキリムシ類 ツメクサガ	4,000					

作 物 名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	フルベンジアミド を含む農薬の 総 使 用 回 数	使用方法
茶	チャノホソガ	2,000～ 4,000	200～ 400	摘採7日 前まで	1 回	1 回	散 布
	シャクトリムシ類 チャノコカクモンハマキ チャハマキ ハスモンヨトウ	2,000					
	チャドクガ ミノガ類	4,000					
さ く ら	ケムシ類		200～ 700	発生初期	2回以内	6回以内	

△ 効果・薬害などの注意

1. 長期間静置した場合は粘性が高くなるので、使用前に瓶を軽く数回振ってから使用してください。
2. 散布液量は、対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
3. 植物体への浸透移行性による効果は弱いので、かけ残しのないように葉の表裏に十分に散布してください。
4. ぶどうの幼果期から果粒肥大期に使用する場合は、果粉の溶脱が生じるおそれがあるので注意してください。
5. 西洋なしの品種ル レクチエでは落花後から袋かけ前までの散布についてはリング状の葉斑が生じるおそれがあるので使用をさけてください。
6. 4,000 倍希釈液を枝幹害虫防除に使用する場合、幼虫の食入前に樹幹部および主枝に十分量散布してください。
7. 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
8. 無人航空機による散布に使用する場合、次の注意事項を守ってください。
 - (1) 散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
 - (2) 散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - (3) 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - (4) 散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に被害を生じるおそれがあるので、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
 - (5) 散布終了後は次の項目を守ってください。
 - (a) 使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
 - (b) 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
9. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
10. 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△ 安全使用上の注意

11. 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物への影響：水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管：密栓し、直射日光をさけ、食品を区別して、小児の手の届かない冷涼な所に保管してください。

○使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。

【農薬をご使用の際は】

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には、使用しないでください。
- 小児の手の届く所には、置かないでください。
- 空容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。